

よくある不備

- **論文原稿は、2段組み 21 字×40 行×10 頁**になっていますか。
1 頁目が形式通りでも、図表を挿入した頁や引用文献の表示が崩れていることがあります。
 - ・1 頁目の最初やヘッダーに論文標題を記載している
 - ・抄録やキーワード、執筆者名を記載している
 - ・謝辞や付記を記載している
 - ・20 字×40 行や 21 字×38 行になっている
 - ・引用文献のポイントが小さくなっていて、24 字×40 行になっている

- 電子投稿システムで論文データをアップロードする際、生成された **PDF ファイルを確認し、保存**しましたか。
 - ・締め切り時間が迫っていたので、確認せず投稿した
 - ・保存をしていなかったため、投稿した論文原稿を再確認することができなかった

- **和文抄録(300 字以内)、英文抄録(180 語以内)**になっていますか。
 - ・Word の文字カウントでは 300 字だが、実際は 300 字を超えていた

- 執筆者全員が入会手続きの完了している会員ですか。
 - ・5 月投稿:入会手続き完了が、投稿の年の 4 月 1 日以降になった
 - ・11 月投稿:入会手続き完了が、投稿の年の 10 月 1 日以降になった
 - ・連名執筆者が会員ではなかった

- 執筆者全員の年会費は納入されていますか。
1 人でも年会費が納入されていない場合、その論文は審査対象外となります。
 - ・5 月投稿:年会費の納入(着金)が5月20日を過ぎた
 - ・11 月投稿:年会費の納入(着金)が11月20日を過ぎた
 - ・連名執筆者が年会費を納入していなかった

- 各応募期間において、**1 人 1 編の投稿**ですか。
 - ・同一期間で、連名執筆者が他の論文でも連名執筆者になっている
 - ・特集論文に 1 編、自由論文に 1 編の計 2 編投稿した

- 同一論文を同一期間に複数回投稿していませんか。
応募期間内に事務局にて、返却手続きを行わない限り、一度投稿した論文は修正することはできません。
 - ・投稿後に形式不備に気づいたが、投稿した論文が返却される前に、新たに修正した論文を投稿した
 - ・不備に気づいたが、投稿時間が締め切り直前になってしまい、返却依頼ができなかった